240324　斎藤秀一関連資料（Muzeo 所蔵）_v.4

注：　【　　】＝エスペラント博物館よこはま登録番号

・NR=Nova Rondo

・RO=La Revuo Orienta

○：現物確認、△：登録されているが現物未確認

1)　○ 斎藤秀一（投稿欄）「ローマ字の表書き」（RO 1931.2、p.61）

2)　○ 斉藤秀一「エスペラントとローマ字化との関係」国際語研究（16）1936, pp. 106/123

3)　△ 斎藤秀一編集「Latinigo」1937 年 6 月

4)　○ 大島義夫「日本に輝いた三つの星 ― エスペランチストのおもかげ　8」Samideano N-ro 11, 1952, pp.2/5【11199】

5)　△ 高杉一郎「ローマ字運動の先駆者　斎藤秀一のこと」1966 年,「ことばの教育」151 号【16928】

6)　○ 大島義夫「東北の暗い谷間に消えた星 ― 斉藤秀一のこと ― 」（NR 4 1966 pp. 20/28）【11928】

7)　○ 朝比賀昇「斎藤秀一（1908～1940） ― 日本エスペラント運動先駆者たちの思想(6)」La Movado(236)1970 (okt.)p 【8366】

8)　○ 朝比賀昇「日本エスペラント運動史における　斎藤秀一の位置づけ　― エスペランチストの生き方 ― 」（RO 1971.6, pp.20/24）

9)　○ 喜安善市「斎藤秀一さんのこと」（RO 1972.3, p.26）

10)　○ 宮本正男「斉藤秀一の評価について」（NR 27,1974.5)

11)　○ 朝比賀昇・萩原洋子「日本エスペラント運動の裏街道を漫歩する 14」（エスペラントの世界 1976.7)

12)　○ 佐高信「『谷間に輝く星』のことなど」（エスペラントの世界 1980.12）

13)　○ 山形県国民教育研究所「谷間に輝く星 ― 斎藤秀一（所内資料）」1980 年,　山形県国民教育研究所【14627】

14)　○ 佐藤治助「吹雪く野づらに」1997 年,　鶴岡書店【11837】

15)　○ 工藤美知尋「特高に奪われた青春 ― エスペランティスト斎藤秀一の悲劇」2017 年,　芙蓉書房【11839】

16)　○ 萩原洋子「斎藤秀一の生家訪問記」（RO 2017.6)

17)　○ 「鶴岡市出身言語学者　斎藤秀一について学ぶ講演会」（荘内日報ニュース、2017.10.9)

18)　○ 曹洞宗人権擁護推進本部「『宗報』にみる戦争と平和」曹洞宗ブックレット　宗教

と人権⑩、2018.10【7175】

以上